



建設技 第 3274 号
平成 30 年 10 月 9 日

株式会社 中野建設 様

佐賀県知事 山口 祥義



建設材料試験成績書について(通知)

平成 30 年 9 月 10 日付けで依頼された
アスファルト混合物事前審査制度 試験の結果は、別紙のとおりです。

平成 30 年 10 月 9 日

建設材料試験成績書

平成 30 年度

試験名 アスファルト混合物 事前審査

調査名 自家用

合材の種類 透水性アスファルト混合物

透-13 (50) 改質 I 型

プラント名 (株) 中野建設 鹿島合材工場

依頼者名 株式会社 中野建設

佐 賀 県

事前審査認定アスファルト混合物（一般・耐流動混合物〔バッチ式〕）用 総括表

建設技第	3274 号		有効期間	平成 30 年 10 月 9 日 ～平成 31 年 10 月 8 日		
依頼者名	株式会社 中野建設					
混合物の名称	透水性アスファルト混合物（最大粒径13mm）透-13（50）改質I型					
使用Asの名称	改質アスファルトI型		Asメーカー	ニチレキ㈱		
使用骨材の室内配合・産地			現場配合			
骨材名	配合比(%)	成績書番号又は会社名	種別	配合比(%)	計量値(kg)	
6号砕石	71.1	平成30年1月9日 建設技第5035号	3BIN	68.9	689	
7号砕石	15.4	平成30年4月24日 建設技第7190号	2BIN	9.6	96	
細砂（海砂）	8.6	平成30年2月20日 建設技第5930号	1BIN	12.4	124	
石粉	4.9	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鋤山㈱	石粉	4.6	46	
			アスファルト	4.5	45	
計	100.0		計	100.0	1000	
通過 質量 百分率 (%)	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲	
	53 mm				—	
	37.5 mm				—	
	31.5 mm				—	
	26.5 mm				—	
	19 mm	100.0	100.0	100.0	100	
	13.2 mm	99.9	97.7	99.8	95～100	
	4.75 mm	28.9	25.0	30.6	20～36	
	2.36 mm	15.8	18.3	14.6	12～25	
	600 μm	12.9	10.6	12.0	8～18	
	300 μm	11.4	8.3	10.3	5～13	
	150 μm	7.3	6.1	6.3	3～10	
75 μm	4.3	4.6	4.3	3～6		
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値	
アスファルト量	(%)	4.5	4.5	4.31	3.5～5.5	
安定 シヤ ル 試験	密度	(g/cm ³)	2.181	2.178	2.174	1.95以上
	理論密度	(g/cm ³)	2.583	2.583	2.583	—
	空隙率	(%)	15.6	15.7	15.8	12以上
	飽和度	(%)	37.8	37.7	37.5	—
	安定度	(KN)	6.22	5.83	9.92	3.0以上
	フロー値	(1/100cm)	25	26	26	20～40
	動的安定度	(回/mm)	—	—	—	—
	基準密度	(g/cm ³)	—	2.178	—	—
混合物出荷目標温度			165±20℃			
摘要					署名者 技術管理者 	

加熱アスファルト混合物 室内配合試験 結果表

調査名：自家用

依頼者名：株式会社 中野建設

施工場所：

試料の種類：透水性アスファルト混合物（最大粒径13mm）

（呼び名） 透-13（50）改質I型 （ ）内数字は室内配合試験時の突固め回数です。

1. 合成粒度

ふるい目の開き	53mm	37.5mm	26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	600 μ m	300 μ m	150 μ m	75 μ m
合成粒度(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9	28.9	15.8	12.9	11.4	7.3	4.3
粒度範囲(%)	100	100	100	100	95~ 100	20~ 36	12~ 25	8~ 18	5~ 13	3~ 10	3~ 6

2. 示方配合（質量百分率）

材料の種類	S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリー ニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	ファイラー	アスフ アルト	合計
配合率(%)				67.9	14.7			8.2	4.7	4.5	100.0

3. マーシャル性状

項目 (単位)	室内密度 (g/cm ³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
試験結果	2.181	15.6	37.8	6.22	25
基準値	1.95以上	12以上	—	3.0以上	20~40

4. 示方配合理論密度(g/cm³) = 2.583

摘 要

署名者

技術管理者

安慶
浩

使用材料総括表 (1)

1. 使用材料の種類及び産地等

使用材料	産地及び購入先	備考
S-13(6号)粒径13~5mm	多久市東多久町大字納所4624-1 (株)タニグチ	平成30年1月9日 建設技第5035号
S-5(7号)粒径5~2.5mm	藤津郡太良町大浦地内 (有)有明石材	平成30年4月24日 建設技第7190号
細砂 (海砂)	長崎県長崎市神浦上道徳 地先 (株)有明商事	平成30年2月20日 建設技第5930号
石粉	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉦山(株)	成績書
アスファルト	ニチレキ(株)	成績書

2. 使用アスファルトの品質試験結果表

種類	改質アスファルトI型		
項目	[単位]	試験結果	標準的性状
針入度 (25℃)	1/10mm	56	40以上
軟化点	℃	54.5	50.0以上
伸度 (7℃)	cm	53	30以上
伸度 (15℃)	cm	—	—
引火点	℃	322	260以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	78.6	65以上
タフネス (25℃)	N・m	13.5	5.0以上
テナシティ (25℃)	N・m	8.3	2.5以上
—	—	—	—
—	—	—	—
密度 (15℃)	g/cm ³	1.031	試験表に付記
最適混合温度範囲	℃	167~173	試験表に付記
最適締固め温度範囲	℃	152~158	試験表に付記
(備考)			
ガムファルトS			